

## 中国地区品質経営協会 シンポジウム

# 市場創造と技術革新

**- 参加のお勧め -**

近年、働き方改革のツールの一つとして、既存のシステムを大きく変更することなく短期間で導入できるRPA（Robotic Process Automation：ロボティック・プロセス・オートメーション）が注目されています。

RPAとは、人事や経理等いわゆる事務系の業務において、あたかもロボットのようにメールやエクセル入力といったPC作業を行うソフトウェアのことです。現在は都市圏の大企業を中心に導入が進んでいますが、今後は人手不足がより深刻な地方都市の企業にも広がっていくことが予想されます。

一方、RPA導入の成否は、自社にあったツール選択とマネジメント力がポイントになると言われています。事実、不用意に導入を進めた結果、期待していた効果が十分に発揮されないという事例も散見されます。

そこで今回のシンポジウムでは、RPA活用により企業の働き方改革をサポートするビジネスを展開されている企業からお二人をお招きしてご講演をいただくとともに、広島工業大学教授 長坂 康史様のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で意見交換を行うことができると考えています。

本シンポジウムで、RPA導入のポイント、留意点、改革の浸透のさせ方等について多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時：2018年8月24日(金) 13:20～17:00 (13:00開場)

会 場：広島商工会議所ビル1階 101会議室

プログラム：

第一部 講演 (13:25～14:25)

『効果的なRPA導入に向けた勘所』

デロイト トーマツ リスクサービス株式会社 マネジャー 村瀬 充彦 氏

第二部 講演 (14:35～15:35)

『RPAの最新動向と地方・中小企業活用モデルについて』

株式会社エネルギー・コミュニケーションズ

経営戦略本部 ITサービス事業部長 梶川 祐朗 氏

第三部 パネルディスカッション (15:55～16:55)

・ デロイトトーマツ リスクサービス株式会社 マネジャー 村瀬 充彦 氏

・ 株式会社エネルギー・コミュニケーションズ

経営戦略本部 ITサービス事業部長 梶川 祐朗 氏

・ 広島工業大学 情報学部・大学院工学系研究科 教授 長坂 康史 氏(コーディネーター)

講演者/講演要旨 紹介

< 講演 >

【講演者】

村瀬 充彦氏 ( デロイトトーマツ リスクサービス株式会社 マネジャー )

[略 歴]

- ・ 1999 年 : アビームコンサルティング株式会社入社  
金融機関における大規模システム導入・構築プロジェクトに多数従事
- ・ 2015 年 : デロイト トーマツ リスクサービス株式会社入社  
RPA 導入支援、IT ガバナンスを担当  
金融機関や製造業等における RPA 導入支援、製造業における IT ガバナンス  
体制構築支援等のプロジェクトを実施

【講演要旨】

RPA は、その取り組みやすさと導入効果への高い期待から、様々な業種において急速に導入が進んできています。本講演では、RPA で実現できることや導入効果をご紹介するとともに、管理者不在のいわゆる「野良ロボット」等を発生させないための導入時のポイントについて、業務面、セキュリティや IT ガバナンスの側面からご紹介します。

< 講演 >

【講演者】

梶川 祐朗 氏 ( 株式会社エネルギー・コミュニケーションズ 経営戦略本部 ITサービス事業部長 )

[略 歴]

- ・ 1985 年 : 中国情報システムサービス株式会社 ( 現エネルギー・コミュニケーションズ ) 入社
- ・ 1992 年 : 研究開発部門で AI ( 第二次ブーム ) , インターネットプロバイダ事業化等を担当
- ・ 2015 年 : IT サービス事業化プロジェクトにて GIS ( 地理情報システム ) , RPA 事業化に従事 , RPA テクノロジーズ社との提携を経て , RPA クラウドサービスを立上げ。
- ・ 2018 年 : 新組織 IT サービス事業部にて , R P A , I o T 事業を担当

【講演要旨】

2017 年は RPA 元年と呼ばれるように首都圏を中心として多くの企業が導入を開始しました。一方、地方では労働人口の急速な減少から、RPA は働き方改革を進めつつ生産性を高める技術としても脚光を浴びています。本講演では、広島における RPA 市場動向と RPA による地域活性化モデル「広島ロボットセンター構想」についてご説明します。

パネルディスカッション コーディネーター紹介

長坂 康史 氏 (広島工業大学 情報学部・大学院工学系研究科 教授)

[略 歴]

- ・ 1997 年：長崎総合科学大学 工学部 助手
- ・ 1999 年：長崎総合科学大学 工学部 助教授
- ・ 2001 年：広島工業大学 工学部 助教授
- ・ 2008 年：広島工業大学 情報学部 教授・大学院工学系研究科 教授
- ・ 2013 年：広島工業大学 情報学部長
- ・ 2018 年：広島工業大学 副学長

[主な役職]

- ・ 日本品質管理学会理事、日本情報経営学会理事・関西支部運営委員
- ・ 所属学会(日本品質管理学会、日本情報経営学会、経営情報学会、電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE「米国電子電気学会」、日本物理学会)

会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室 広島市中区基町 5-44 TEL(082)222-6610(代表)



- ・ 相生通り(国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい。
- ・ 路面電車 系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

参加要領

- [定 員] 150 名
- [参 加 費] 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)
- [申込締切日] 2018 年 8 月 8 日 (水)
- [申 込 方 法] 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、又は E メールにてお申し込み下さい。

シンポジウム「市場創造と技術革新」参加申込書

申込先 : 中国地区品質経営協会 行

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 ( 世良ビル 404 号 )

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail : qmac@a1.mbn.or.jp URL : http://qmac.jp/

会社名	申込責任者 :		
	TEL :		
	e-mail :		
住所 ( 〒 )			
参加者名	所属・役職		
参加 ( 計 )	名 )	受付確認連絡	必要 ・ 不要
参加 ( 計 )	円 )	請求書発行	必要 ・ 不要

ご記入頂いた企業・組織および個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。